

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

1 事業情報

担当課

下水道維持課

実施方針	I 快適な生活環境の実現	施策目標	1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	施策	③ 下水道接続率の向上
------	--------------	------	------------------------	----	-------------

2 事業評価の概要

視点	内容							
何のために【施策目標】	生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組みます。							
どんな問題を解決するか【施策】	下水道(汚水)は、市民に接続されてはじめてその効果(生活環境の改善や河川などの水質保全)を発揮します。さらに、下水道接続率を向上させることは、資産の有効活用や下水道使用料の収入確保にもつながることから、戸別訪問などによる接続促進活動を行います。また、下水道(汚水)に接続するための工事費用に対する支援の拡充について検討します。							
どのような道筋で【目標】(単年度)	①職員による戸別訪問を実施し、下水道接続率の向上を図ります。 ②私道共同排水設備整備の補助などを実施し、下水道接続率を図ります。							
期間	平成31年4月		～	令和2年3月				
いくらかけて【予算額・決算額】	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	112,699	112,699	0	0	0	0	0%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	112,699	112,699		0			0%
人件費	13,035	13,035		0			0%	
どういう成果を達成するか【成果指標】	①職員による戸別訪問を実施し、下水道接続率の向上が図れた状態。 ②私道共同排水設備整備の補助などを実施し、下水道接続率の向上が図れた状態。							

3 プロセス結果の検証

評点	視点	内 容					
中間評価	上半期何をどのように執行したか【現状把握】						
0点	下半期改善すべき点は何か【改善目標】						
	どのくらい進んだか【進捗度】	執行(契約)事業費 予算執行率	0%	事業進捗度	自己評価 評価者結果	選択 選択	
終了時評価	どういう成果を達成したか【達成状況】						
0点	次年度に解決すべき点は何か【次年度解決策】						

単年度下水道事業評価シート(令和元年度)

4 改善経過の点検と評価

視点	項目	評点	5 常に全員	4 概ね多数	3 一部	2 あまり~ない	1 ほとんど~ない	中間	終了	
人員	意識	この事業による社会全体への貢献を職員は常に意識していますか？						選択	選択	
	適材適数	業務の適正に応じた柔軟な偏りのない業務分担を行っていますか？						選択	選択	
中間	0	成果	課の職員が事業の成果や目的を意識していますか？						選択	選択
終了	0	連携	この事業に必要な連携(局内・市長部局・委託業者等・県等)はできていますか？						選択	選択
手段	手段	目的達成に必要な手段や方法は、既成概念に囚われず、新たな視点で検討していますか？						選択	選択	
	可視化共有	目的達成に必要な手段や方法を、可視化し、情報共有していますか？						選択	選択	
中間	0	方法	当初計画や予定よりも優れた代替方法を検討していますか？						選択	選択
終了	0	目的化	この事業は、上位目的達成の手段として有効であることが、組織で理解されていますか？						選択	選択
工程	進め方	目的を達成する工程が、全体最適の視点から作られていますか？						選択	選択	
	合目的性	下水道使用者の視点に立ち、ニーズや利便性を反映した改善をしていますか？						選択	選択	
中間	0	学習	課題・問題点が発生したら、その都度、プロセス全体を検証し改善していますか？						選択	選択
終了	0	当事者意識	職員が主体的に行動していますか？						選択	選択
予算	利益	上下水道局の利益ばかりでなく、社会全体の利益まで意識していますか？						選択	選択	
	効果効率	より低いコストで成果をあげる工夫を施し予定以上の費用対効果を出していますか？						選択	選択	
中間	0	コスト検証	当初計画や予定よりも優れた代替方法による予算の効率的活用が常に検討されていますか？						選択	選択
終了	0	成果	成果指標を上まわっていますか？						選択	選択
期間	タイムマネジメント	工程を構造化したタイムスケジュールを可視化・共有し、停滞時間削減に取り組んでいますか？						選択	選択	
	タイムコスト	時間=コストを意識し、ムリ・ムラ・ムダの検証を行っていますか？						選択	選択	
中間	0	期間の設定	業務集中を避け、局全体の事業執行を最適化するように期間を設定していますか？						選択	選択
終了	0	成果達成	短期間で成果を達成するよう、期間を検討し、進捗を確認、期間修正を行っていますか？						選択	選択

5 事後評価

指標				R1	R2	R3
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			
指標名		単位	目標値			
算出式・根拠			実績値			

視点	自己評価	評価根拠の説明(自己評価の根拠を具体的に記述します。不達成の場合は、原因、改善策を明示します。) A=予定以上の成果を上げた / B=予定通りの成果を上げた / C=成果は出ているが予定に達していない D=結果は出ているが成果は出していない / E=不十分な結果にとどまる、または結果が出ていない	評価者結果
達成度	選択		選択
効率性	選択		選択
有効性	選択		選択
説明責任	選択		選択
組織学習	選択		選択
総合評価	選択		次年度方針
			選択